

△産業宣教 Exodus を味わった産業人(出 18:1-21)	△レムナント伝道学 Exodus を準備したレムナント(出 2:1-10)	△核心/RtDay 1 月 学院福音化メッセージ
<p>□序論 大部分が「祈りシステム」がないので、産業人は「特別やぐら」を作りなさい。すると、神の国のことが成される。25. 産業で世界福音化する永遠になる。</p> <p>サタン、地獄、わざわざの背景の中にあるカルバリの丘の契約(ヨハ 19:30)、40 日間神の国のことを説明したオリーブ山の契約(使 1:3)と、これを握ってマルコの屋上の部屋で大きな体験(使 2:1-13)、アンティオキア教会(使 11:19)、ふさがったところでターニングポイント(使 16:6-10)、マルコの屋上の部屋のことを再び見つけてティラノの働きを見て(使 19:1-21)ローマも見る答えを産業人が味わう必要がある。</p> <p>□本論</p> <p>1. 出エジプト時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 出 18:1-21 モーセを助けるという契約を握ったイテロ 2) 民 14:1-10 カナンに入ったヨシュアとカレブ 3) ヨシ 2:1-16 まことの神様と救いについて、自分の信仰告白、カナンの情報を与えて決定的な役割をした遊女ラハブ <p>2. ペリシテ時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) I サム 1:9-11 ナジル人の必要を悟ったハンナ 2) I サム 16:1-13、23 サムエルの話を聞いてダビデが王になるべき理由を悟ったエッサイ 3) I サム 17:1-47 ゴリヤテに勝つ働き。鍵がエッサイ <p>3. アラム時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) I 列 18:1-15 危機のとき神様の時刻表を見たオバデヤ。金土日時代に祈りの答えを受けたことを次世代に教えるべき 2) I 列 19:1-21 ホレブ山運動へ導き △伝道運動は今から始まり。神様のみこころに合う正しい祈りをしなさい。答えられれば、主のしもべと教会、現場がみな生かされる。 3) II 列 6:8-24 結局、ドタンの町の運動へ <p>4. バビロン時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ダニ 1:8-9 重要な時代ごとに産業人を用いられたことを知っていた人々は心を定めた 2) ダニ 3:8-24 このときのために神様が証人として立てられたことを確信した三人の同僚 3) ダニ 6:10-22 ダニエル事件 4) エス 4:1-16 エステル事件 <p>5. ローマ時代</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 17:1 最後の使命が次世代を育てること 2) 使 18:4 安息日ごとに会堂に 3) 使 19:8 神の国が答え <p>△祈りが成り立つなら、じっとしていても皆さんの働きと産業、教会は 237、5 千種族が生かされるところに行く。</p> <p>□結論 メタバース時代を導くネフィリムを生かすことができる答えを握るべき。この祈りシステムを味えば、必ず初代教会の働きの中に。</p>	<p>□序論_レムナントのときに、一生の答えをあらかじめ見つけた。</p> <p>創 41:38 「神の霊の宿る者」I サム 16:13 「主の霊がダビデの上に」 使 1:8 「しかし(ただ)聖霊があなたがたの上に」</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 申 6:4-9 「一七」カナンへの地に入る直前に与えたメッセージ <ol style="list-style-type: none"> 1) 出 2:1-10 幼いときに一生の答えを知った。 2) 出 3:1-20 重要な時刻表が来た。 3) 出 5:1-12:46 出エジプトの働きが起こった。 <p>レムナントは一生の契約を持っていれば、答えは神様の時刻表に来る</p> 2. I サム 7:1-15 「ミツバ運動」、「サムエル」 <ol style="list-style-type: none"> 1) I サム 3:19 幼いときに契約を握ったサムエルの言葉は、一言も地に落とされなかった。 2) ミツバ運動の後、ペリシテが攻め込むことができなかった。 3) ダビデを育てた。 3. イザ 62:6-12 イザヤが見張り人運動を説明した。 <ol style="list-style-type: none"> 1) イザ 6:13 この危機を回復できるのはレムナント運動、 2) イザ 7:14 インマヌエル運動、 3) イザ 40:1-31 みことば運動、 4) 見張り人-イザ 62:6-12 の見張り人運動だ。 4. ダニ 1:8-9 決断を下したレムナント <ol style="list-style-type: none"> 1) ダニ 3:8-24 偶像政治に勝った三人の同僚 2) ダニ 6:10-22 王を通して世界福音化の門が開いたダニエルと 3) エス 4:1-16 エステル 5. 使 17:1、18:4、19:8 世界福音化のためにレムナントを育てたパウロ <ol style="list-style-type: none"> 1) キリストと 2) 祈り 3) 神の国が答えであることを説明した。 <p>□結論_過程 今、起きていることは過程。祈りを回復して、一生の答えを見つける時刻表を持ちなさい。</p> <p>△散らされた弟子たち Exodus を作った弟子たち(使 2:9-11)</p> <p>散らされた弟子たちに最も重要なことの一つ、人々を生かして解放させること。これが皆さんの使命だ。礼拝をささげるとき、深い祈りとともにすれば良い。そうでなければ、聖日一日中、礼拝をささげることが大変だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エジプトで起こった霊的事件は今も続いている。 2. ペリシテ事件は今も続いていて、バビロン、ローマで起こったことも今も続いている。 <p>刻印 この(核心序論)契約を握って刻印させなさい。この(核心序論)祈りを続けられれば、間違いなく、これが(やぐら、旅程、道しるべ)出て来るだろう。これがプラットフォームに、見張り台に、アンテナに変わる。</p>	<p>□序論_三つのセッティング</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黙想時間を持つことができるリズムを見つける必要がある。24 祈りになるべき。レムナントは脳を発展させるには、黙想時間、安らかな時間、長い呼吸の時間、祈り時間を持つべき。すると霊的システムが作られて 25、永遠が来る。 2. 内容-キリストが与えられたやぐら、旅程、道しるべだけ行けば良い。 3. Priority を見つけるべきだ。祈りの中で勉強と礼拝になれば良い。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 7 やぐらがプラットフォームになる。 2) 見張り台-旅程には光が照らされる。 3) アンテナ-道しるべが多くの人を生かすようになる。これがセッティングされて行けば人を生かして答えられる。 <p>□本論_三つの事件はネフィリム事件 今でも進行していて、これからさらに大きな問題が来て、次世代に伝えられるので、知る必要がある。その前に知らなければならないことがある。</p> <p>1 課 人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創 1:1-13 みことばで天地を創造されたとき、人を最も尊く 2. 創 1:27 神のかたちとして、神様を知らなければならない存在として創造された。 3. 創 1:28、2:1-17、2:18 あらゆる事を征服して、治めなさい。エデンの祝福、いのちの息、家庭を与えられた。神様を知ればその分、征服するようになる。 <p>2 課 エデンの園事件 サタンの目標はこれを知らないようにすることだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創 2:17 神様の契約を分らせるために置かれた善悪の知識の木の実を。 2. 創 3:4-5 取って食べれば神様のようにするというサタンの話にだまされた。 3. 創 3:16-20 このときから苦しみ、呪い、わざわざが入って来始めた。 4. 創 3:15 最初に出てきた福音であり、最も力がある言葉だ。 <p>3 課 ノア 洪水事件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創 6:4 ネフィリム暗闇の勢力起こり、ネフィリム時代になった。△これ(序論)をするなら 5 力が回復してくる。 2. 創 6:5-7 人間が 100%堕落して神様が嘆かれた 3. 創 6:14、18、20 子どもといのちの保存のために箱舟を造りなさい。入って来さえすれば生きる。 <p>4 課 バベルの塔事件 神様に対抗する人同士だけ来た集まる。滅亡の最も大きな原因だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創 3:4-5、6:4-5、11:1-8 サタンの三つの戦略 2. 創 11:4 力を合わせて塔の頂が天に届くようにして名をあげることが方法だ。 3. 創 11:7-9 今でも全く同じだ レムナントが勉強する理由は、第 2 のネフィリム運動、バベルの塔事件、ネフィリム時代、第 2 のサタンの勢力を防ぐことだ。

△区域メッセージ (第 53 週)
天幕礼拝と 25 の答え (ロマ 16:3-4)

天幕-幕屋に向かって門

荒野時代に天幕は常に幕屋に向かって門が開いていた。教会に向けて門を作ったということだ。すると、どのように祈ったのかが分かる。これは、私たちの中心を言うのだ。

□序論_順序

祈りの中ですべてのこと
やぐら、旅程、道しるべ

△必ず順序を変える必要がある。単に教会に通う人と祈らない人、問題が来れば祈る人がある。すると、すべてを皆のがす。重要なのは、祈りの中ですべてすれば良い。祈りの中にいるということは、神様のやぐら、御座の力へ行く旅程、神様のみことばが成就する道しるべの中にいるということだ。

△御座の力を味わう礼拝が重要で、この祝福が現場に行くようになる。それゆえ、イスラエル民族が「40 年荒野」に行く間、自分たちの家が「幕屋」に向かっていった。

□本論

1. 幕屋礼拝の祝福は「教会で礼拝した」ということだ。

1) 目に見えない三位一体の神様の働きは必ず起こる。

2) 礼拝するとき、御座の祝福が臨む。

3) 3 時代と三つの祭り奥義、救いの祝福である過越祭、神様の力がある五旬節、私たちの背景である御座が背景になる仮庵祭の答えが臨む。

2. 幕屋礼拝の祝福が天幕礼拝につながるのだ。

1) 流れ みことば、祈り、伝道の流れに乗ること。いつ答えられるのかを心配する必要はない。この祝福の中にいれば良い。

2) この契約の流れを黙想するのだ。これがものすごい祈りとなる。

3) 編集(プラットフォーム)、設計(見張り台)、デザイン(アンテナ)神様の重要なみことばが産業と現場、すべてに編集され始めるプラットフォーム、光を放って神様に栄光を帰す計画が見える設計が見張り台、現場をデザインするアンテナの祝福が来る。

3. 空前絶後の祝福が来るのが私たちの基準だ。

1) 私 神様が私に他の人や未信者が受けられない空前絶後の答えを与えてくださる。

2) 職業 私の学業、産業、職業に空前絶後の答えが確かに与えられる。

3) 現場(教会) 現場に、特に現場の中で一番重要な教会に来る。

□結論_一致

神様のみことばと私、神様のみことばと現場、神様のみことばと産業に一致が起こる。このとき、暗闇も崩れて 237 を生かす力、他の国を生かす力が生じる。これが基準だ。それで、空いた時間に空想せずに、深い祈りの中に入りなさい。

△聖日 1 部礼拝
一時代の結末(使 1:1-8)

□序論_過去の運命を変える結末

1. 運命を変えて答えを受ける道-神様のやぐら、旅程、道しるべが合えば良い。

1) リンカーンは祈りの人(やぐら)。奴隷解放が旅程。神様の道しるべがガラ 3:28 だ。

2) エジプト奴隷時代のヨセフとモーセ 神様の力を分かる祈りの人(旅程)、エジプトと世界福音化が旅程、神様のみことばが成就が道しるべ

3) バビロン捕囚時代のダニエルは最高に祈る人(やぐら)。すばらしい知恵で王を助け始め(旅程)。4 人の王が恵みを受けたみことばが成就(道しるべ)

2. ひどい迫害とイスラエルの滅亡を控えた時刻表-時刻表をよく分かるべき。

3. 神様のやぐらを守ってその旅程と道しるべに行く見張り人になりなさい

□本論_どんな見張り人なのか

1. カルバリの丘の契約を見た人(聖書に預言されたすべてが成就したのを見た人々) - 神のやぐら

1) 創 3:15 女の子孫 2) 創 6:14 箱舟の中に 3) 出 3:18 血のいけにえ

4) イザ 7:14 インマヌエル 5) マタ 16:16 キリスト

6) ヨハ 19:30 完了した

7) マタ 28:18-20 成就する時間-あらゆる国の人々に行きなさい。

2. オリーブ山で正確なミッションを握った人々(確実なミッションを受けて確信した)-旅程

1) 神様のやぐら 2) 神様が導かれる旅程 3) 世界福音化の道しるべ

※ 237 か国、5000 種族生かす個人ミッションを与えられた

3. マルコの屋上の部屋で力を体験した人々(使 2 章の 5 つの時刻表)-実際に行くことができる力を育てる道しるべ

1) 五旬節の日になって(1 節) 聖霊の時刻表 2) さて(5 節) 15 か国の門

3) その日(18 節) 未来を見る 4) その日(41 節) 3 千弟子

5) 毎日(46-47 節) 毎日宮で、家で

△神様のみことばが私とぴったり合えば、それがまことの答えだ。

□結論

1. イエス様の契約を握った人 0.1%、少数の福音を持った者が世界を変化させた。

1) パウロ(ロマ 1:16-17) 2) この話を引用したルター

3) ハバクク預言者(ハバ 2:1-4)

2. 三つの終末

1) 個人の終末 生きている間に神様の働きをすること

2) 時代の終末 ネフィリムが掌握した時代を見るべき。時代ごとに終末があって新しく始まり

3) 地球の終末 地球の終末の時に神様が顧みられるのをする

3. なるしかない条件を備えなさい。

1) プラットフォーム 私に神様のやぐらが立つてこそ

2) 見張り台 光を放つ神様の旅程

3) アンテナ-神様が成就させる道しるべ

△聖日 2 部礼拝/神殿建築礼拝
一時代の始まり(使 2:1-18)

どんな神殿を建築すべきなのかという祈りが確実であれば良い。

神様が答えられるしかない神殿を作れば良い。

使 1:1-8 カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の契約を握って使 2:1-18 ここに集まった。「一時代の始まり」世界福音化をしようとすればこの力であるべき。すでに約束されたことなので、皆さんはこの契約を握る資格がある。

□序論_問題

1. 旧約時代の時のわざわいが続いている。捕虜から属国、流浪の民に

2. これから起こる迫害がものすごい。

1) 律法を持って迫害 2) AD70 イスラエル滅亡

3) 250 年(ローマ迫害)

4) AD313(大混乱)ローマ キリスト教国教宣言 5) 中世教会福音迫害

3. 偶像神殿がものすごい力を持って出て来たのだ。

1) 創 3, 6, 11 している 2) 使 13, 16, 19 霊的な病気になるから

3) サタンに捕えられる 6 つの運命に陥るように

△これに勝とうとすれば、この(使 1:1-8、2:1-18) 力が必要だ。

□本論

1. 永遠の契約を握ってこそ、やぐら、旅程、道しるべ

△神様と通じる力であるやぐら、神様が願われる目標であるその旅程を行くべき。神様のみことばが成就する道しるべを見れば良い。

1) 幕屋-三位一体の神様のやぐら、旅程、道しるべを味わう 24、25、永遠の奥義を見つけ出せば良い。祈りの中で勉強して、だれも分からないやぐら、旅程、道しるべの中で仕事をすれば(24)他の人が分かる答えが来て(25)世界を生かす作品が出て来る(永遠)。

2) 神殿-3 庭 5 人 1 組を作ってレムナント、多民族 1 人を入れて、一つの国をつなげれば良い。病人が行く所がない。

3) 教会-世界化、福音化の二つが合わさったことを世界福音化と言う。

2. 永遠の力 御座の力によって

1) 三つの祭り 暗闇から一気に救い出した過越祭、背景になる御座の仮庵祭、その間に今、味わうことが聖霊の力である五旬節

2) 力 (1) 風 (2) 炎のような、人が止めることができない力が現れた。

3) 使 2:9-11、2:43-45、2:46-47 15 か国の産業人が来て献金した。みことばが現場まで、この力を言う。

△他のことではできない。「ただ」

3. 永遠の未来(17-18 節)

1) 預言、夢、幻 確実な未来を

2) 次世代に見せられた。

3) 死後にさらに働きが起こる。

□結論_ 237, 5000 種族を生かそうとすると、必要なこと

1. アート ホール 2. ヒーリング チーム構成、専門性があるように

3. 体育ホール スポーツをする人を握ることができるシステム